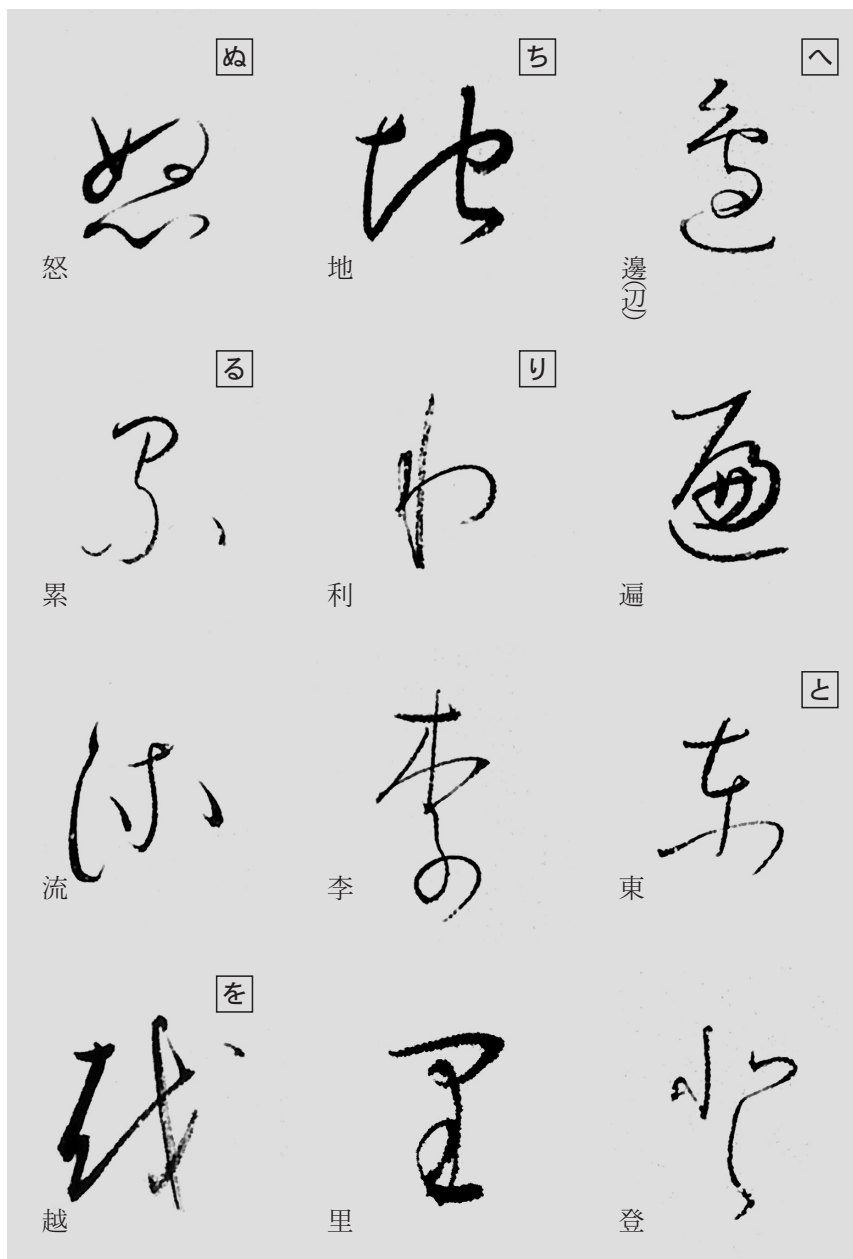


変体仮名を学ぶ

締切り 六月二十四日（必着）



※高野切第三種・粘葉本和漢朗詠集などから集字しました。
※左下の活字は字母を示しています。

【お願い】 出品数が大幅に増加しました。事務処理の正確を期すため、会員番号・成績もご記入くださるようお願いいたします。

◎平安時代以来、一音についてたくさん
の仮名が使用されてきましたが、
明治三十三年（一九〇〇）、小学校令
により一字一音に整理、統一されま
した。この仮名を平仮名とよび、そ
れ以外の仮名を変体仮名とよび区別
しています。

◎仮名を習う場合、まず一字一字をしっ
かり習熟することが大切です。初心
の方はもちろん、ベテランの方も今
一度初心に返って仮名を学びましょ
う。

◎作品の出し方

上掲の図版で示した三行を書いて下
さい。

▼硬筆部 B5判（二五七mm×一八二
mm）程度の紙に書いて下さい。

※こどものひろば四行用紙も可。

※用具は自由（黒色に限る）

▼毛筆部 かな用半紙に臨書して下さ
い。（拡大臨書可）

▼出品制限の対象とはしませんので、
どなたでも出品できますが、硬・毛
のどちらか一方に限ります。

▼支部名と氏名を必ず記入のこと。

▼優秀作品数点を、写真版として成績
表の後ろに掲載しますが、成績表で
の順位発表はしません。

準初段から六段まで

新入から1級まで

〔解説〕

楷書の基本線を学ぶ

少し上げてハネル

ハライの方向

Aで小さく
速度増し払う

Bで軽く入り
Cで一度
おさえて払う

己を制し得ぬ者は
自由人とはいえぬ

ピタゴラス

▶教範・書範は右課題を「行草または草書」で、師範は「行書」で出書して下さい。

おか だ りゅう ほう 書
岡 田 龍 芳 書

▷用具＝自由（黒色に限る）

▷用紙＝本会段位用紙

〔解説〕

やや右あがりに

やや右あがりに

ていねいに

青春辞書失敗言葉

言	失	青
葉	敗	春
は	と	の
な	い	辞
い	う	書
		に
		は

おお たに せい じょう 書
大 谷 清 城 書

▷用具＝自由（黒色に限る）

▷用紙＝本会級位用紙

- ◆7月課題予告（行書）
- 切なる恋の心は
尊きこと神のごとし
樋口一葉
- ▼教範・書範Ⅱ楷書
- ▼師範Ⅱ行草または草書

★己を…（書体Ⅱ楷書）

ピタゴラス（前巻頃？）

古代ギリシャの哲学者・数学者

ピタゴラスの徒たちは、数学をはじめ諸学問の教育を受けるのみでなく、厳しい生活上の戒律を課せられ、財産も共有するという共同生活を送っていました。当時、すでに「自由な個人」という意識も生まれていましたが、それ以上に強い自制心が求められていたのです。

◆7月課題予告（楷書）

孤独は
すぐれた人物の
運命である

★青春の…（書体Ⅱ行書）

ブルワー・リットン（一八三〇～一八七〇）

イギリスの小説家・政治家

青春時代は、積極的行動こそが大きな特徴です。荒削りで失敗も多いかも知れませんが、それは経験として後にプラスになるものです。青春には真の意味の失敗はありません。ですから青春時代こそ、何にでもチャレンジする前向きな精神が大事なのです。

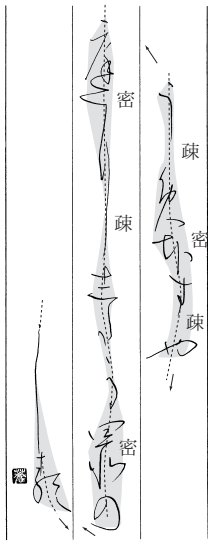
一般部かな課題

締切り 6月24日(必着)

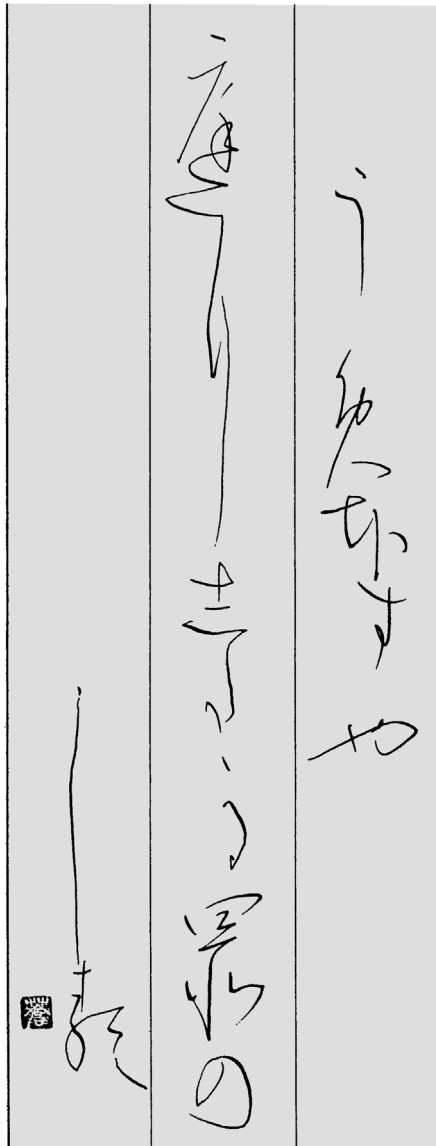
準初段から六段まで

新入から1級まで

〔解説〕



梅干すや庭にしたたる紫蘇の汁
うめぼしにたたるしそ

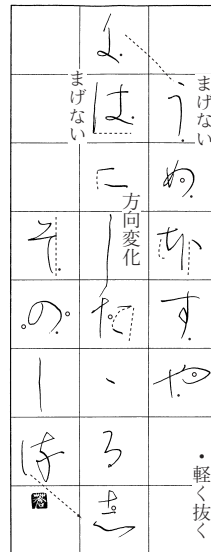


おぎ 荻 田 蒼 仙 書

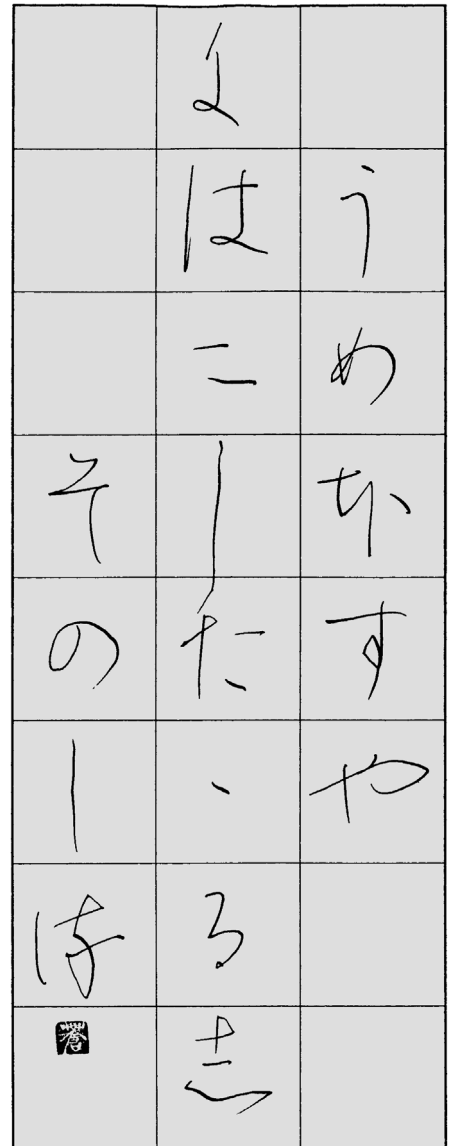
▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

〔解説〕



梅干すや庭にしたたる紫蘇の汁
うめぼしにたたるしそ



おぎ 荻 田 蒼 仙 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

◆7月課題予告
雲海や鷹のまひるる嶺ひとつ

(水原秋桜子)

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

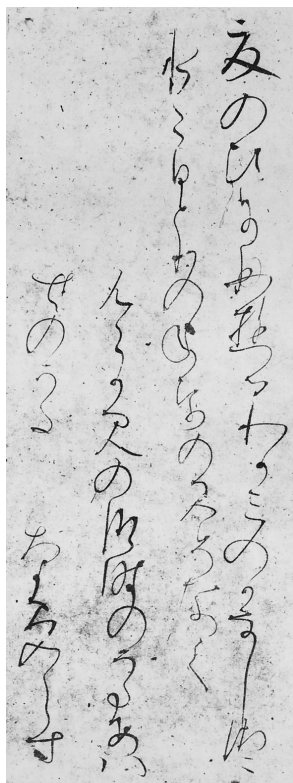
品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

品になります。遅速の変化、指、腕、身体全体を使っ

て書くようにすると一層生氣のある作

〔古筆参考〕

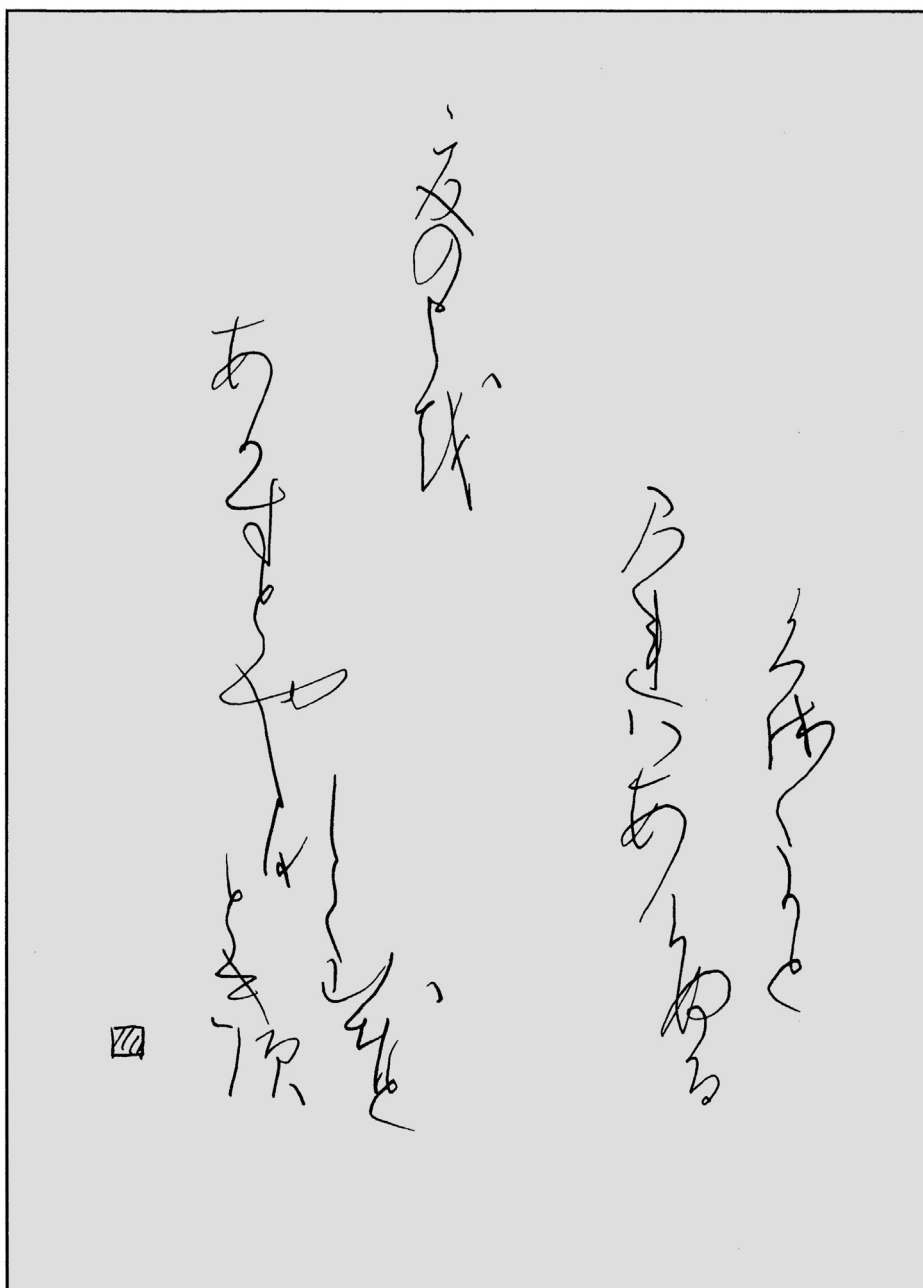


香紙切

夏アルのひもゆるわがみミのかなしさサに
水ミヅこひどりのねをみミぞなく
むらかみの御ミコのうたあは
せのうたウタよみ人ヒトしらず

締切り 六月二十四日（必着）

築瀬舟香書



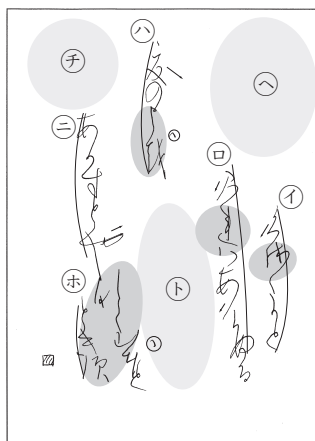
夏くの夜流をとあ可か見ず連と八やあ鳴介く那山本時と鳥き
暮るる と 可 みれば 明 け ぬる

壬生忠岑

【歌意】暮れるかと思うと、たちまち明けてしまう、そんな夏の短夜みじかを、もの足りなく思つて鳴くのか、あの山時鳥は。

〔出典〕古今和歌集（新潮日本古典集成）

〔解説〕



・イとニ、イとハ、イとホ、ロとハ、
ロとニ、ロとホ、それぞれ呼応。

●
○へ
○ト
○チ
余白。

●
墨の動き。

- ↙ 行間に張り出す。

・越の○、本の○は余白をおさえる。

香紙切と関戸本古今集

香紙切は直接的な造形と連綿線で、切れ味の良いのが特徴です。それに比べて関戸本古今集は連綿線はゆったりと自然にかぶさるような動きをしています。今回の「く流」「見連」「夏」「き須」等は香紙切の最も特徴的な文字型として楽しく使ってみました。

◆7月課題予告

今さらに山へ帰るな時鳥ほととぎす
こゑ 声のかぎりはわがやどに鳴け

（古今和歌集）

締切り 6月24日(必着)

温暖化の影響なのか、近頃見なくなつたカタツムリを散歩中に発見。紫陽花の葉をのんびりと進むその姿を眺めていたら、母と見た幼い頃の記憶が鮮やかによみがえり、懐かしさに涙がこぼれました。

温暖化の影響なのか、近頃見なくなつたカタツムリを散歩中に発見。紫陽花の葉をのんびりと進むその姿を眺めていたら、母と見た幼い頃の記憶が鮮やかによみがえり、懐かしさに涙がこぼれました。

◎手本は水性ボールペン使用

作品の出し方

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙Ⅱはがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具Ⅱはがき、横書き課題ともに自由。(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

横 書 き 課 題

おか じま けい せん
岡 嶋 桂 川 書

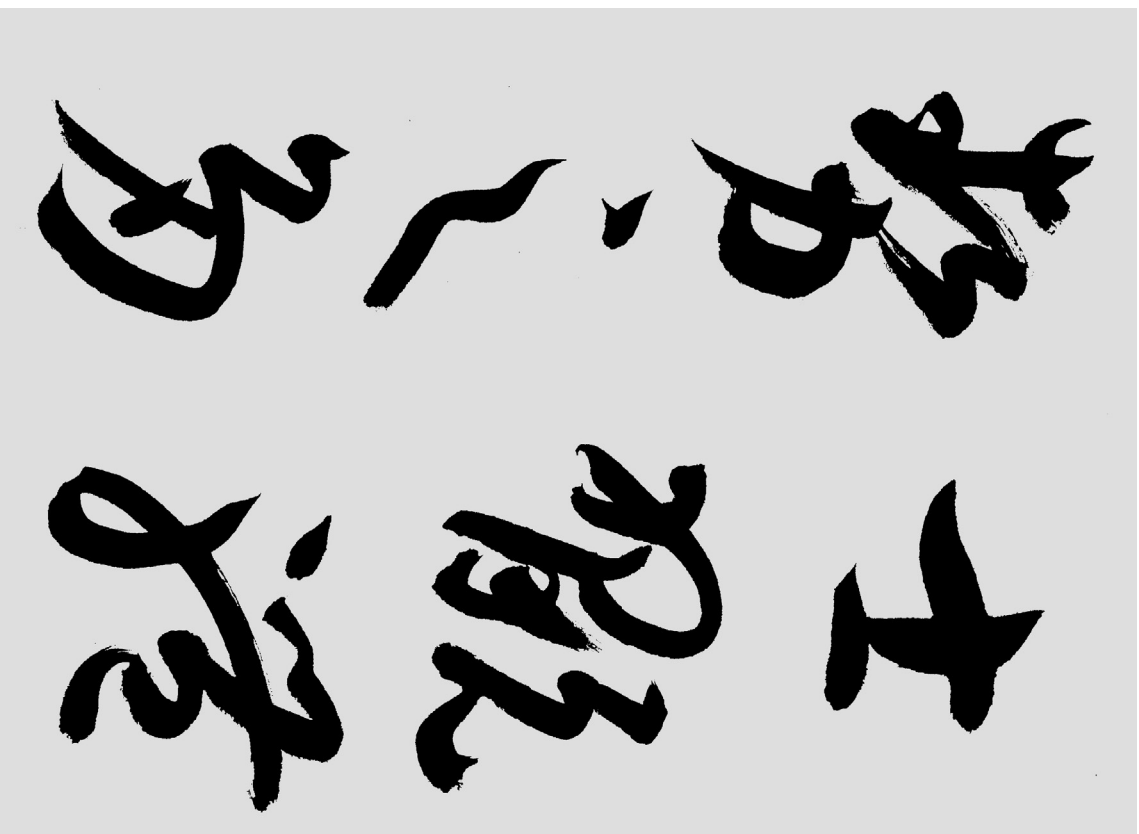
画家ゴッホは、夕ヒチの風物や女たちを強烈純粹な色彩で描いた。

群馬県前橋市 氏 名

※手本は、つけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

締切り 6月24日 (必着)



準初段から師範まで

奥村 暢之 臨
おくむらのぶゆき

〔出典〕書譜（687）〔筆者〕孫過庭（649?～688?）
〔読み〕士は体勢の多（方）を翫（もてあそ）び、



新入から1級まで（行書）

澤静雨 書
さわせいう

〔読み〕田風麦気清し
〔大意〕吹く初夏の風、熟した麦の気が清新である。

一般部毛筆かな課題

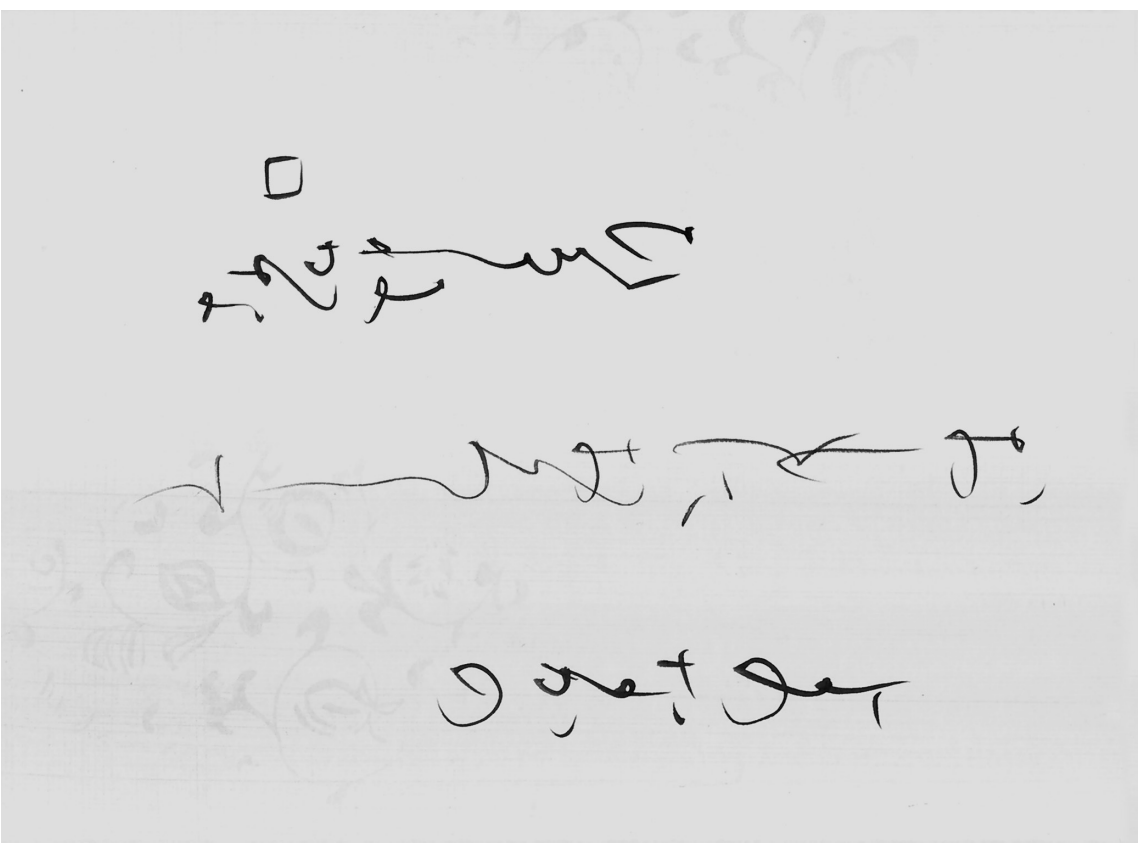
締切り 6月24日 (必着)

新入から1級まで

浅井 機山先生書

※検定試験1級コースを兼ねる。
準初段から師範まで

世の中の重荷おろして昼寝かな



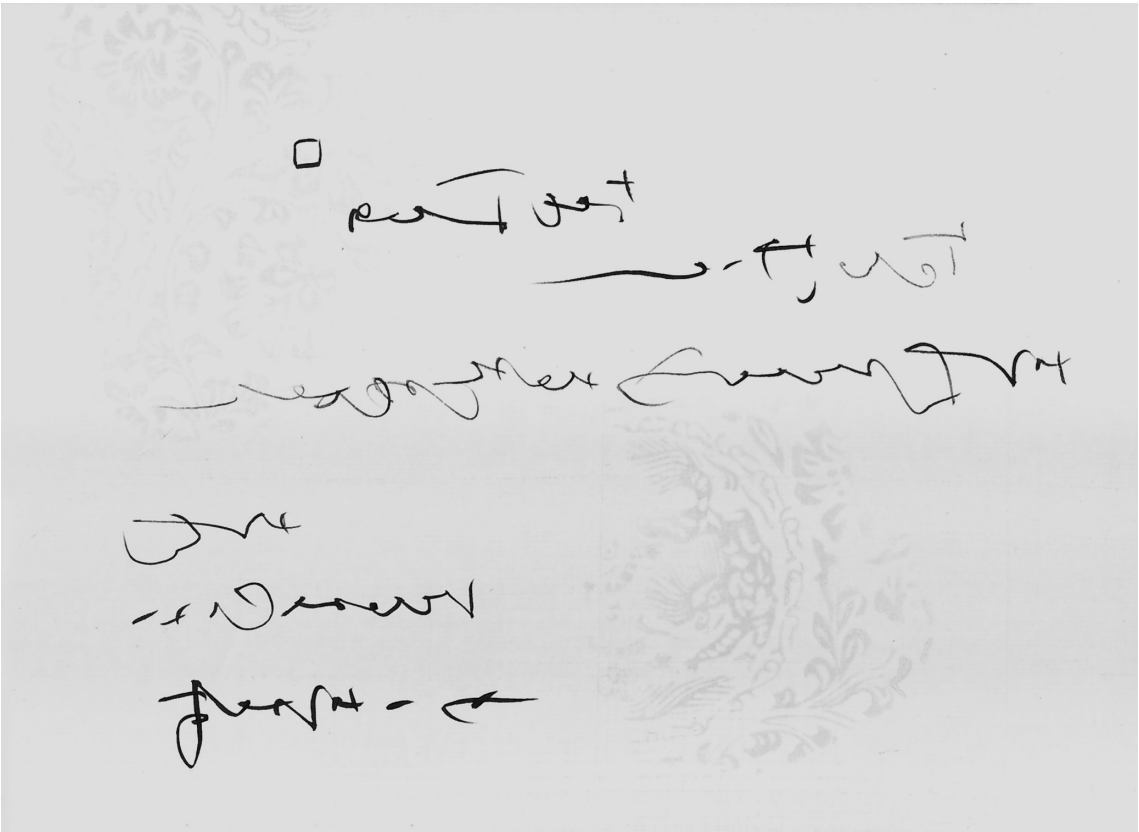
〔出典〕 正岡子規

〔句意〕 何の気がかりもなく、くつろいで昼寝をしているさまである。

一切の俗事から離れた作者の境地が表われた句。

※検定試験三段コース以上を兼ねる。

ももしきや古き軒端の志
なほあまりある昔なりけり



〔出典〕 百人一首 (100) 順徳院

〔歌意〕 宮中の古びた軒端の忍ぶ草を見るにつけても、しのんでもしの

びつくせないほど慕わしいものは、昔のよき御代なのだった。

一般部毛筆細字課題

一般部毛筆条幅課題

締切り 六月二十四日(必着)

半切(一三六cm×三五cm)

新井清泉書

芳春已共煙花盡
夏俄驚草木長
王守仁

ほうしゅんすてにえんかとともにつき
芳春已共煙花盡
もうかにわかにさうもくのちようすのにおどろく
孟夏俄驚草木長
王守仁
〔大意〕よき春も最早
や霞や花と共にすぎゆ
き、初夏の候となつて
今更の如く草木の茂る
のに驚く。
初出品の方へ
支部名・会員番号・
姓名・毛筆漢字成績
を、作品左下に必ず
お書き下さい。

〔条幅解説〕創作への展開!!今月も角川書道字典から抜粋
しました。課題手本に捕われ過ぎず少しでも創意を込め
られたら、書が一段とおもしろくなります。

芳 芳 芳 煙 煙 煙
盡 盡 盡 益 益 益
夏 夏 夏 俄 俄 俄
驚 驚 驚 長 長 長

この度の集中豪雨でお宅の方は
いかがでしたか異常気象続きで
毎年被害が出るようになってきた
地球規模での対策が望まれます

地球規模での対策が望まれます
松山千春

書 兆 春 宮 大

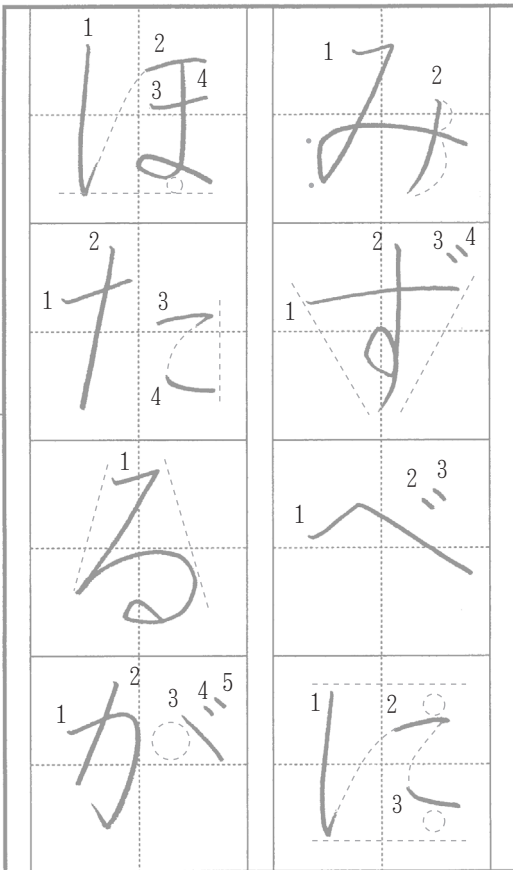
半紙(334mm×240mm)

この度の集中豪雨でお宅の方は
いかがでしたか異常気象続きで
毎年被害が出るようになってきた
地球規模での対策が望まれます
(ご自分の氏名)
・印で墨つぎしました。

■〔条幅・細字作品の出し方〕
■新入から師範まで、どなたでも出書できます。
■成績(天位5等)は、評価により毎月変わります。
■書体変換、変体仮名の交換は自由です。

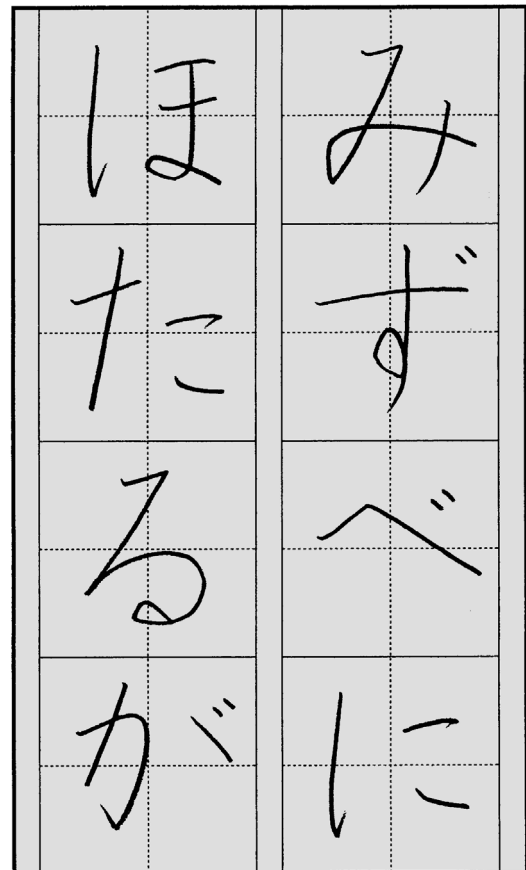
※検定試験三段コースを兼ねる。

〈ようぐ〉自由(黒色にかざる)



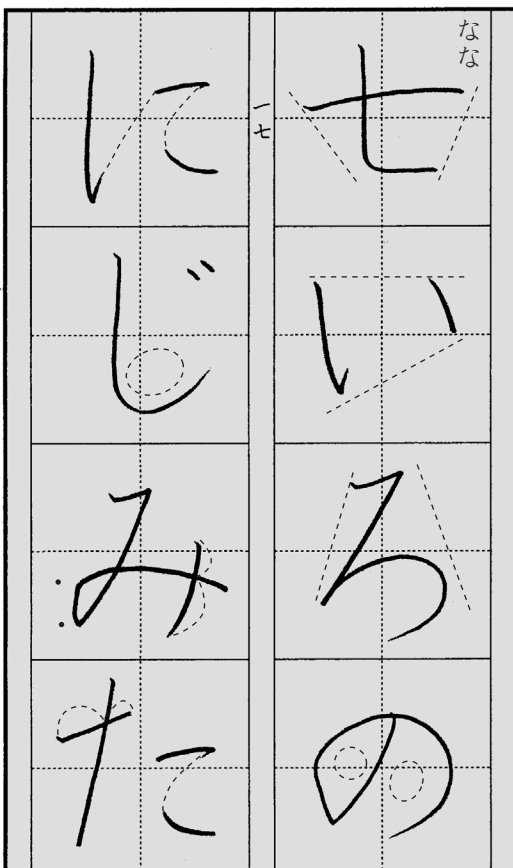
◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)

★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。



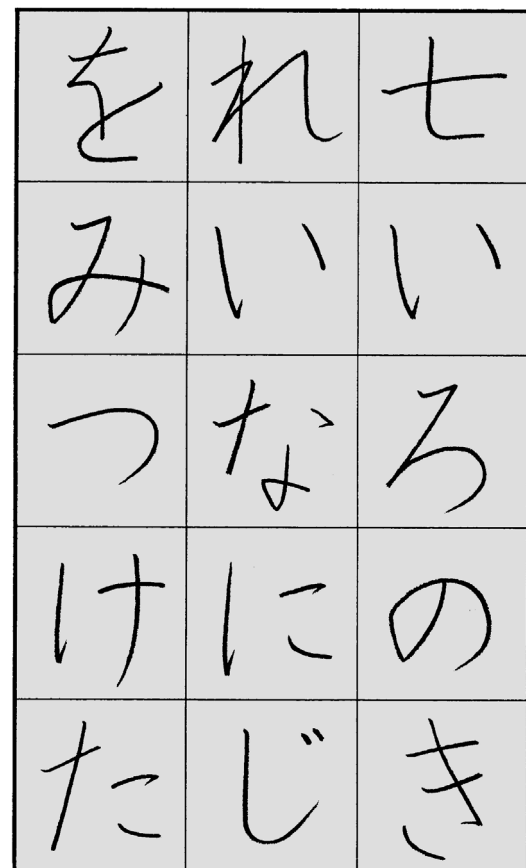
よ
う
年

小三年まで
三宅容玉書



新入1級

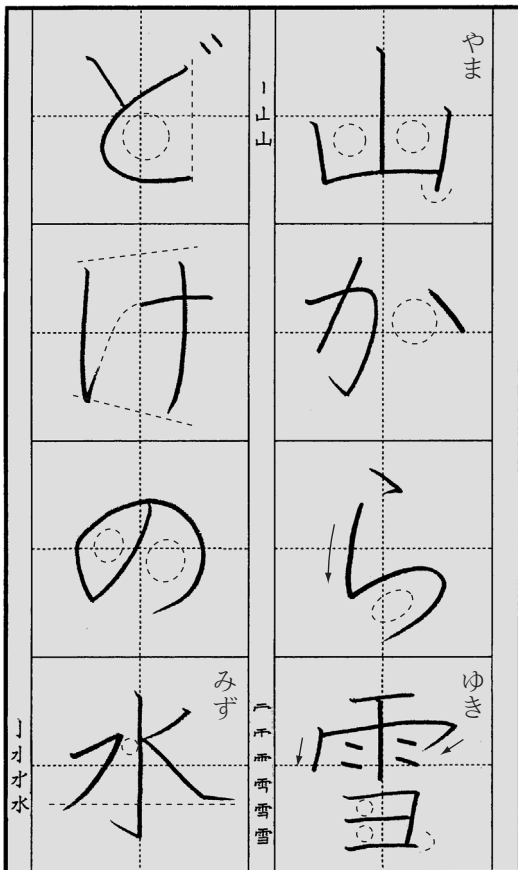
(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。



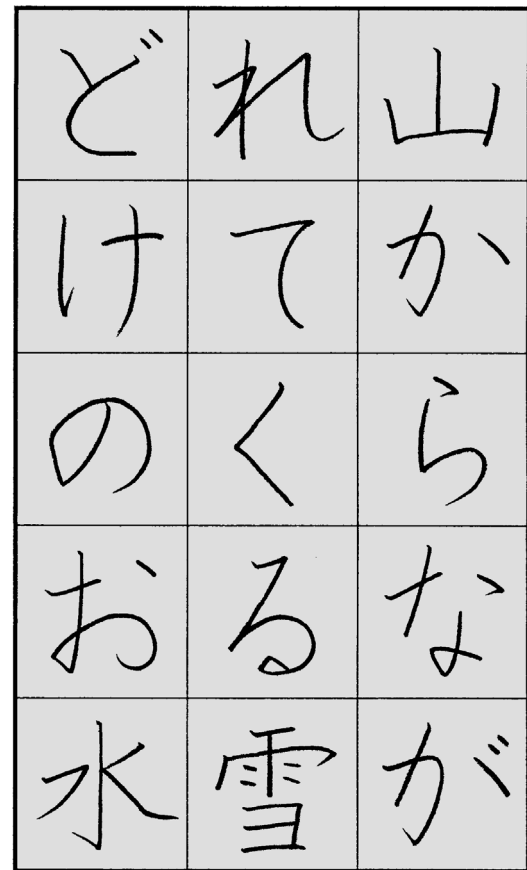
小
一
年

準初段以上

〈ようぐ〉自由(黒色にかざる)

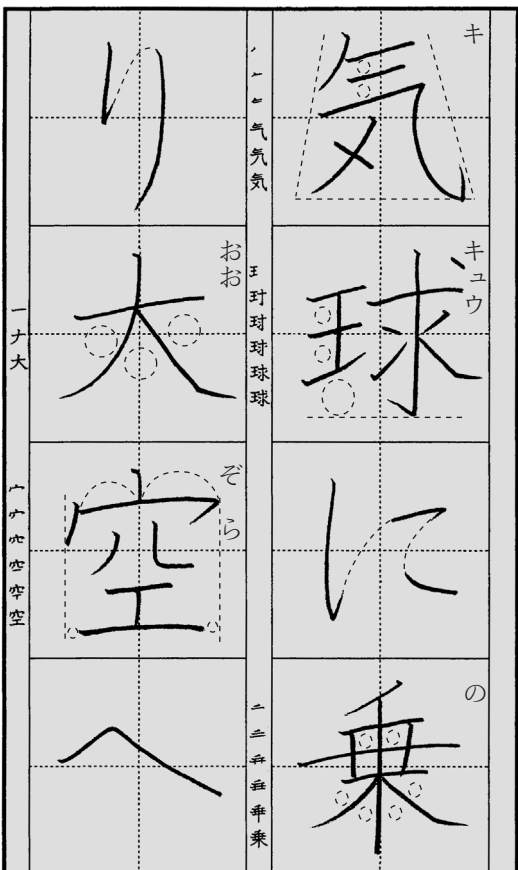


新入1級

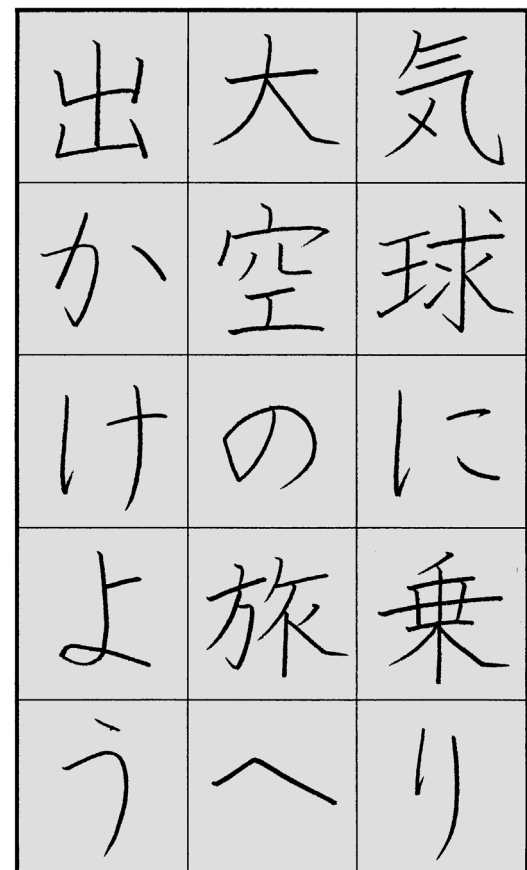


小二年

準初段以上



新入1級



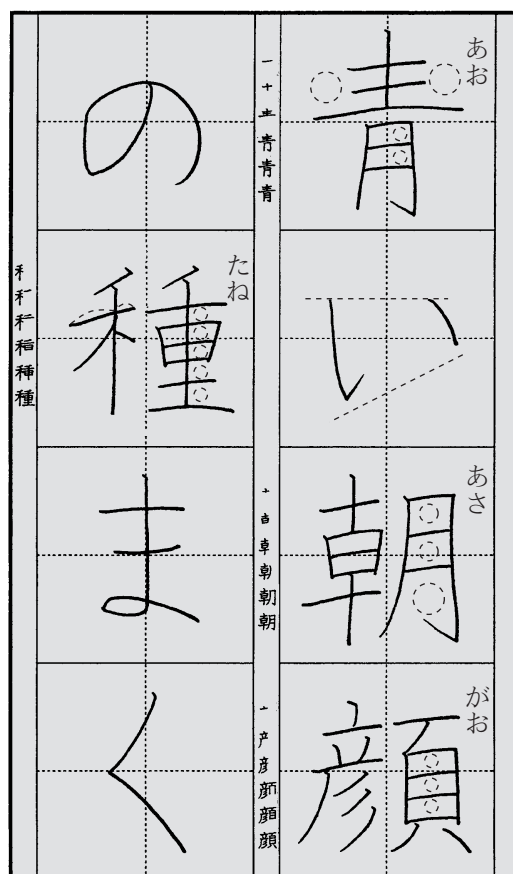
小三年

準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

小四年

(全員)



新四年生は、左記により、全員この手本どおり8マス用紙で出書して下さい。

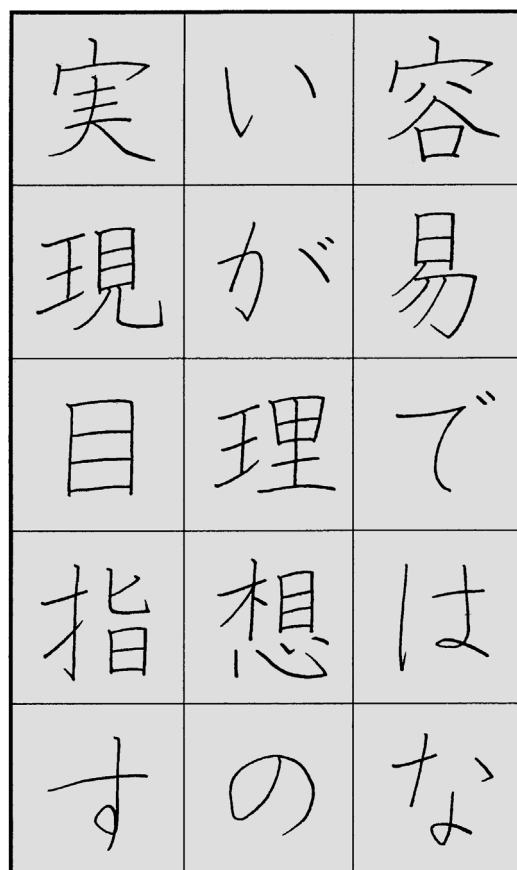
記

- *用具は自由ですがデスクペン、つけペンで書く人は、いじけないよう、のびやかに書く習慣をつけることが第一目的です。
- *六月締切り分までは、この方法を続けます。
- *ペン書きの人は早く慣れるよう、たくさん練習をしましょう。
- *七月締切り分からは、準初段以上は従来どおり15マス用紙を使用してください。

〈用具〉自由（黒色に限る）

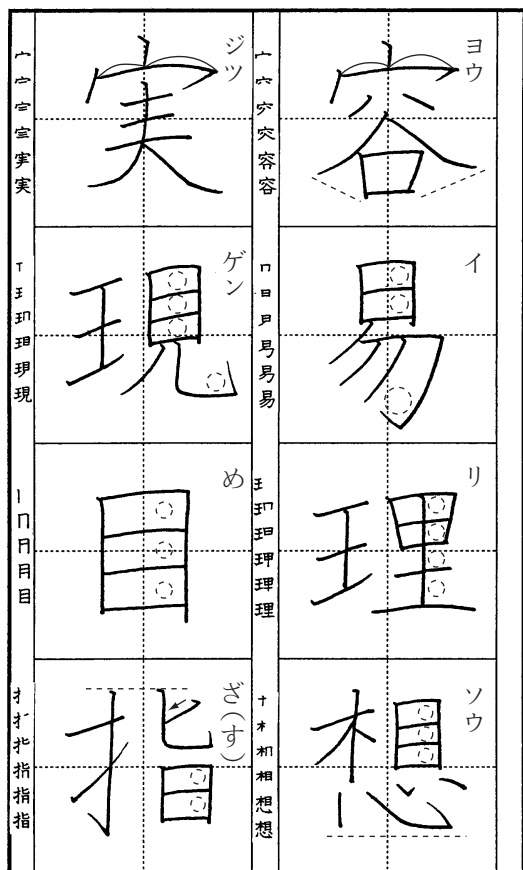
小五年

(全員)



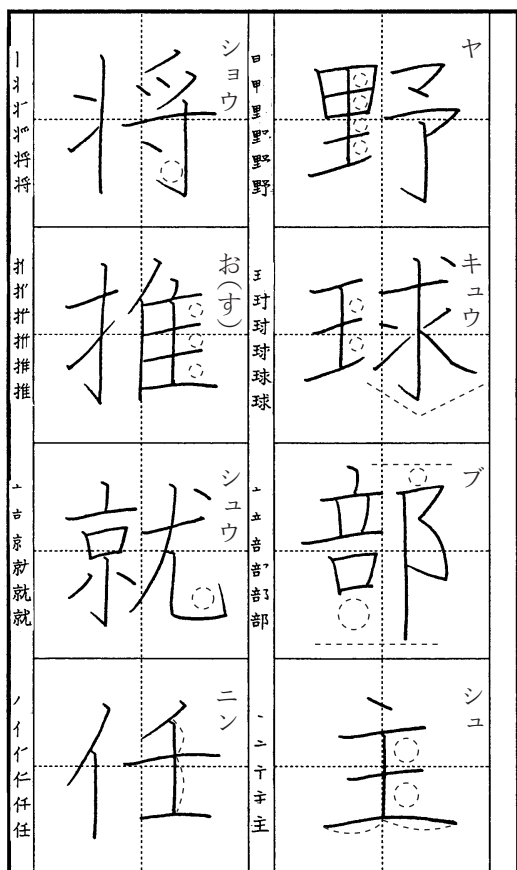
小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

解説（よく見て習いましょう）



小四以上 尾郷翠光書

〈ようぐ〉自由(黒色に限る)



解説(よく見て習いましょう)

小六年



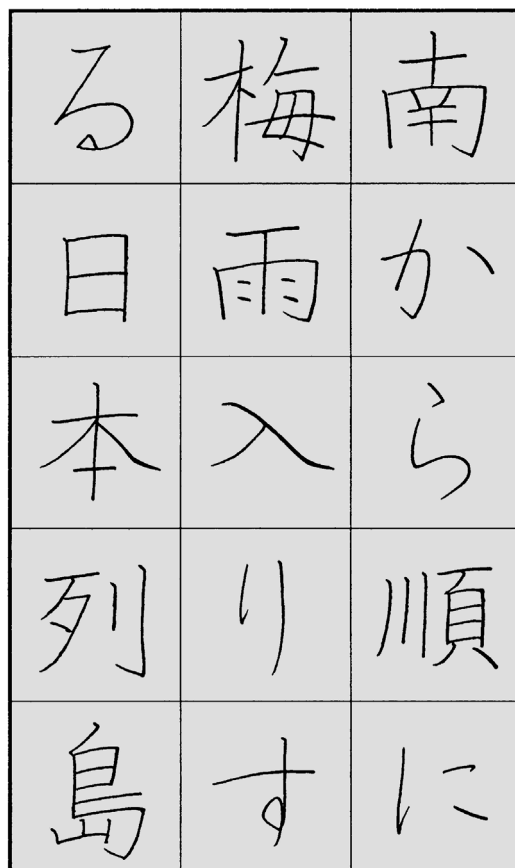
(全員)

◎お手本は、15マスはつけペン、8マスはデスクペンで書きました。



中二・三年 (楷書)

中一年 (楷書)



▼小三年以下の課題 ひら ばやし き せん 書

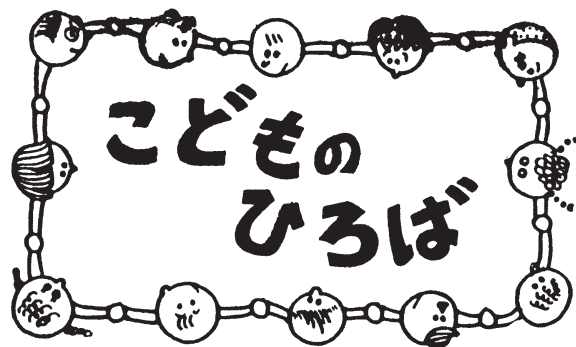
登 のぼ	楽 たの	雨 あめ	長 なが	新 あた
校 こう	し	の	ぐ	し
す	く	日 ひ	つ	い
る		で	で	か
よ		も		さ
				と

◎お手本はえんぴつ使用



- ◇作品の出し方
- 一、選定用紙（五行・四行）に書いて下さい。
 - 一、四行用紙に書く場合は、文章を収まりよく短くして下さい。
 - 一、作品には、支部名（校名）学年、氏名を書き入れて下さい。
 - 一、筆記用具は自由です。（黒色に限る）
 - 一、成績は評価により毎月変わります。
 - 一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。

◎お手本はつけペン使用



しめきり 6月24日(必着)

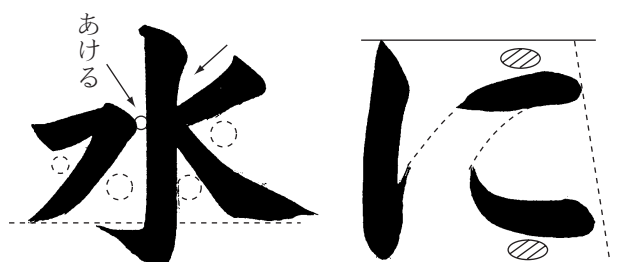
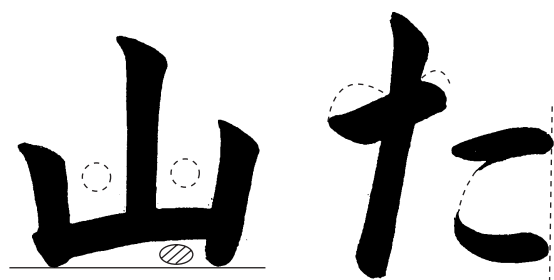
習っていない漢字は、
ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題 もろ おか せい ふう 書

い	ゆ	温 おん	ご	お
や	っ	泉 せん	苦 く	父 とう
し	く	に	労 ろう	さ
て	り	入 はい	様 さま	ん
ね	疲 つか	っ		お
	れ	て		仕
	を			事 こと



幼年／小二年
玉樹小
華書



小五

理想

小三

大空

顔 大
理 空
想 朝

中心

小四

朝顔

小三・小五年

水野の香竹書

中二
三

一真
路実

小六
中二・三年

奥
村
暢
之
書

部野
球

小六

雨 野
真 球
路 梅

右側広めに
長く
下がない

中一
入梅
り雨